「行政」「人」「地域の魅力・価値」を「プラス」でつなぐ情報誌

Noto PLUS

広報のと No. 106
2013.12.1

12

「新商品開発中！」
能登高校地域創造科が里山里海クラッカーを製作。
能登高商店などで販売されます。（詳細は18ﾍﾟｰｼﾞ）

世界農業遺産 能登の里山里海
GIAHS Noto's Satoyama and Satoumi

広報のと 第106号
平成25年12月1日発行
■発行：能登町 ■編集：広報情報推進課
〒927−0492
石川県鳳珠郡能登町字宇出津新1字197番地1
☎：0768−62−1000(代)
能登町 URL：http://www.town.noto.lg.jp
Eーメール：info@town.noto.lg.jp

For all the local people

NOTO FIELD NOTE

illustrated by a.yamazaki

Page12

協力：瀬戸久雄さん

「合鹿椀」

みなさんの身の回りにはたくさんの「素材」があり、その中でも暮らしている人がいいと思ったものを「地域資源」、さらに目利きやヨソ者でさえいいと思うようなものを「地域の宝」とよびます。「宝」をお伝えしてきた筆をひとまず置き、ここから「宝磨き」バトンをみなさんにお渡しします。2年間の応援、ありがとうございました。（山﨑昭宏）

【絵・文】山﨑昭宏 http://blog.livedoor.jp/yurariburari/

※無断転載を禁じます。

「広報のと」12月号の印刷費は一部当たり27円です。

VEGETABLE OIL INK

全国農業担い手サミット

能登の里山地域で農業の将来を考える

きのこの選別作業をご覧になる皇太子さま【29日・春蘭の里】

石川県を舞台に全国の農業関係者が交流

農家の祭典「第16回全国農業担い手サミットinいしかわ」は10月29日から3日間、石川県内の11地域で開催され、全国各地で活躍する大規模農家など関係者が地元石川の担い手との交流を深めました。サミット初日の29日には皇太子さまが7年ぶりに能登町を訪れ、春蘭の里を見学しました。春蘭の里事務局長の多田喜一郎さんから説明を受けた皇太子さまは、きのこ選別作業を行うワン・ミンハウさん、セン・ケイブンさん、堂坂子さんに農家民宿の運営状況などを尋ねました。

翌30日、金沢市での開会式・全体会に続き、国民宿舎能登やなぎだ荘で能登地域交流会・情報交換会が開かれました。実行委員会の南正晴委員長が「農業の多面的機能、農業と農村の役割に目を向けて行きたい」と参加した約90人にあいさつ。持木町長は農業を取り巻く環境の厳しさに触れ「情報交換し、足腰の強い農業にしてほしい」と参加者を激励しました。彌榮（いやさか）太鼓保存会による太鼓も披露され、全国の農業関係者を歓迎しました。

31日は2班に分かれ、町内を視察。それぞれの施設での事例や課題について学び、将来の農業の姿を考えました。

❶彌榮太鼓の力強い演奏に拍手が贈られた【30日・交流会】、❷柳田食産のブルーベリーワイン醸造タンクを見学、❸直売所では海洋深層水を使ったトマトなどを試食【31日・おくのといち】、❹耕作放棄地解消への取り組みについて学んだ【31日・㈲内浦アグリサービス】

宝暦杉の物語

宝暦杉は珠洲道路沿い、寺分の広場に立つ、
樹齢約２６０年の古木。
江戸時代の農民たちの思いは
平成の今も田畑を見守る。

宝暦年間の能登で何が起きたか

史料と史跡から見える農民の苦しみ

江戸時代の四大飢饉というと一般に「寛永」「享保」「天明」「天保」が上げられる。この中に「宝暦」は含まれていないため、知る機会が少ない。宝暦年間にはどのようなことが起き、農民が苦しんだのか。

農民が加賀藩十村役源五の屋敷を襲撃

「数千人バカリ又々押寄、源五ツブシ申候」―神和住の真念寺鬼簿帳の宝暦（ほうれき）6（1756）年7月6日の晩の記述である。宇出津組の二十三か村の農民が加賀藩の十村役（とむらやく）・源五の屋敷を襲った、「源五騒動」について記録した部分である。

騒動は翌日には藩の知るところとなり、他郡の十村役が駆けつけ取り調べにあたった。騒動の中心人物とみなされた五十里村治平、中斉村甚左衛門、藤ノ瀬村宗兵衛・七右衛門・市・九郎三郎、藤波村宗五郎の7人が金沢の牢に送られ、生涯を閉じた。

宝暦7（1757）年もひょう•••による被害などで凶作。農民はますます困窮を極めたが、能登地区の十村は年貢の取り立てを強化した。明けて宝暦8（1758）年、宇出津組で年貢米800石の不足が摘発される。責任を負って入牢したのが寺分村の勘十郎と五郎左衛門分村の太郎次郎。この2人が植えた木が現在の宝暦杉とされる。

一揆が発生した要因は何だったのか

加賀藩が設置した統治機構「十村」は数十～数百の村を統括し、徴税や治安維持などにあたっていた。騒動が起きた宇出津組は23の村々で構成されていた。明暦元（1655）年に石川郡渕上村から初代の十村役・源五が柳田に入村した。初代源五は農村の近世化に着手、各地の祭りを統合して柳田大祭の基礎を作ったとされている。寛文4（1664）年に宇出津に移住。宇出津でも「あばれ祭」を始めたとされる。初代源五は延宝4（1676）年に没。襲撃されたのは子孫の5代目源五である。

一揆が発生した要因は、第一には自然条件に起因する凶作が挙げられる。真念寺鬼簿帳によると2年も前の宝暦4年の5月からは日照り続き、7月には害虫であるウンカによる被害を受けたとされている。翌年6月上旬には、幕府の巡検使が能登を視察しているが、飢えに対して手当はなかった。極限状態の農民は貸し米を申し出て、宝暦6年の4月に他国米が奥能登に貸し出された。同時に藩からは、木の皮などの異物を食べないよう命令されており、農民が置かれた環境の厳しさが伺える。

悪天候に加え、経済政策の失敗も史料から見ることができる。宝暦5年7月、加賀藩は銀札を発行した。このころの加賀藩は、藩主が9年の間に4回も交代し、異常気象への対策も取れず、財政危機に陥っていた。銀札の発行は、銀との兌換（だかん）が認められない「不換紙幣」であった。この信用の低い銀札の発行によって物価の高騰を招き、米の買い占めなどによって宇出津の蔵から米が消えたという。このため商人に対する庶民の怒りは大きく、宇出津町内の豪商宅も標的とされた。源五も出雲屋という商人を通じて金儲けをしているという噂がたち、農民たちの反感をますます強くした。

この銀札は騒動の後、宝暦6年7月にようやく廃止された。

▼能登町指定文化財「真念寺鬼簿帳」。「鬼簿帳」は過去帳のこと。佐々木山真念寺（神和住）蔵。第8世の慶俊が檀家の生死とともに天変地異や物価についても記載している。

主なできごと

宝暦5（1755）年4月
加賀藩、銀札発行を開始

宝暦6（1756）年7月
千人規模の農民が宇出津源五宅を襲撃

宝暦6年8月
騒動の首謀者として中斉村の甚左衛門、五十里村の治平ら7人が金沢に投獄される

宝暦7（1757）年8月
降ひょうや害虫被害が発生。この年も凶作となる

宝暦8（1758）年5～8月
奉行や他郡十村が宇出津組下800石の不足米について徹底的に詮議

宝暦8年10月
不足米の責任を取り、寺分村の勘十郎、五郎左衛門分村の太郎次郎、十郎原村の藤次郎らが投獄される

能登に残る宝暦の史跡巡り①

能登町内には、多くの宝暦義民に関する史跡が残されており、当時の苦しみを今に伝えている。

※〈 〉内は所在地

1 宝暦杉

○寺分村の肝煎・勘十郎と五郎左衛門分村の肝煎・太郎次郎が植えた木とされる（能登町指定文化財）。幹の根元に割れが見つかり、平成3年からは2本の棒で支えられている。〈寺分〉

2 宝暦義民碑

○宝暦杉の近くに地元、寺分・五郎左エ門分の有志により立てられた慰霊碑。昭和57年に開眼式典が開かれた。〈寺分〉

3 甚左衛門碑

○入牢した中斉村の甚左衛門を顕彰するため昭和37年に立てられた碑。鐘楼の横に立つ。〈神和住（真念寺境内）〉

4 治平地蔵

○五十里村治平を追悼するため村人によって設けられた地蔵。治平は自ら責任を負って牢に入ったといわれる。〈五十里〉

平成に生きる宝暦義民の魂

宝暦杉の史実伝承に挑む

村のため犠牲となった農民は「宝暦義民」と呼ばれる。
「宝暦義民」の生きた証しを広めようとする動きが活発になってきた。
小学校で上演されていた劇を復活、上演を通じて里山を守り通した先人の思いを伝える。

閉校した小学校に伝わる劇を復活

上町地区には明治8年創立の上町小学校があった。旧上町小学校の区域は寺分・五郎左エ門分を含む、まさに宝暦騒動の中心地である。

上町小学校では昭和42（1967）年から、児童によって宝暦義民の劇が上演されてきた。劇は発表会や卒業生を送る会などで上演が重ねられて、児童らの心に深く刻まれてきた。しかし、平成14（2002）年3月、児童数の減少により上町小学校は閉校。柳田小学校として新たに統合されることとなった。最後の公演は閉校記念式典にPTAによって上演されたもの。地区住民は有線テレビによって収録された番組をビデオに録画して繰り返し再生し、懐かしんでいた。

劇が再び注目されたのは、町教育委員会が平成24（2012）年から実施している「公民館特色ある活動事業」がきっかけ。上町公民館は住民の結束を強めようと、恒例行事である上町保育所でのクリスマスツリーの点灯と宝暦杉の劇上演の2つを事業化した。

劇の上演を提案したところ、小学校閉校式での最後の公演に参加したメンバーを中心に、復活の動きが急加速した。12年10月には宝暦杉を訪れ、農民の思いにじかに触れた。そして復活第一回目の公演は今年6月、上町集会場で行われることになった。

練習は13年2月に開始。火曜日の午後7時から集会場や公民館で行われた。台本は閉校式で使われたものを参考にした。PTAでの上演の印象が強く、ほとんど当時の配役で劇に臨むことになった。練習中にはセリフをもじった冗談などで笑い声が絶えず、毎週火曜日の練習は楽しく行われた。

▲宝暦杉を下見する出演者。この時から準備が本格化した。【平成24年10月27日】

◀ 練習は火曜日の午後7時から行われた。仕事を終えてから約2時間の稽古

▲真念寺本堂での公演【9月23日】

能登に残る宝暦の史跡巡り②

※地図は5ページ

5 藤次郎碑

○地元の有志によって昭和59年に建てられた碑。碑の側面に病床の藤次郎に代わって、息子が入牢した顛末が記されている。〈十郎原（白山神社横）〉

6 藤ノ瀬義民碑

○藤瀬村から騒動に参加し、獄死した宗兵衛、七右衛門、市、九郎三郎の慰霊碑。〈藤ノ瀬〉

7 宗五郎地蔵

○一揆に参加した藤波村野宗五郎をまつっているとされる。〈藤波（神目神社下）〉

11年ぶりの公演復活と里山活性化への取り組み

復活上演の第一弾は6月9日に行われた。閉校式での上演から実に11年ぶりとなる。約50畳の一角をステージに見立て、幕代わりのカーテンや、仮設の照明を設置した。上町区の協力もあり上演までの数カ月間、集会場は舞台が設置されたまま利用された。当日は観客で満員に。約150人が手作りの劇を見守り、終演後にはおひねりが飛ぶなど盛況のうちに終わった。2回目の公演は、宝暦騒動について記載された史料「真念寺鬼簿帳」を所有する神和住の真念寺で行われることになった。期日は彼岸の法要後、観客は寺の檀家である。

このころ、県のいしかわ里山創成ファンドにアエノコト伝承とともに応募。選考を経て採択され、里山のにぎわい作りという使命を負うことになった。費用の一部を自己負担する必要もあり、これまでより責任が重い。メンバーは事業が里山支援事業として認定を受けたことで、一層練習に熱を入れた。10月には、上町公民館が事務局をつとめる全国凧あげ能登大会の前夜祭で披露。全国から集まった観客が相手であったが、劇の思いは通じた。檀家和のぶ劇観がりの見られ

▲公演でのカーテンコール。出演者は初公演の成功に頬を緩めた【6月9日・上町集会場】

▼法事に参加した檀家のほか、6月9日の公演を見逃した人も訪れた【9月23日・真念寺】

十郎原の藤次郎碑の横にもう一基、小さな石碑が立つ。
そこには「魂ハ生テイル」と刻まれている。
これまで里山を守り抜いてきた先人の魂に思いを寄せながら
里山里海を守り、次の世代に届けなければならない。

次代を担う小学生に農民の思いを届ける

小学校で始められた劇を、再び子どもたちに見てもらうチャンスを得た。11月9日、柳田小学校の学校開放日に合わせて、体育館での上演が決まったのである。

先述の閉校式に上演された劇はもともと小学生のために作られたもの。原案を作ったのは、昭和42年に上町小学校で勤務していた西又茂男さん（＝柳田）。担任だった6年生の児童に郷土の偉人について学んでもらい、後世に残せればという思いからであった。当直勤務の時間を利用し、夜10時ごろまで原田正彰さん（故人・柳田村史の編さんに携わった。）の指導を受けながら脚本を作り、子どもたちが劇に対してどのように取り組むか見守った。

11月9日、柳田小学校での上演に西又さんの姿があった。「小学一年生もそれなりに劇を理解している様子が見られた」と感じたという。西又さんは「地域で何とかしなければならないと思い立って、劇を上演したことがうれしい」と話した。

後日、公民館に児童らの感想文が届けられた。子どもたちにも農民の苦しみと歴史の重みが伝わった。

◀ ▲柳田小学校の公演では、児童約 160 人と学校参観者、あわせて約 280 人が劇を見守った。

児童からのメッセージ

子どもたちからの感想文には、劇上演への感謝とともに、農民の苦しみを初めて知ったということや、一揆という手段に対する思いなど、大人が想像もしなかった感想がつづられていた。

◇

「ぼくは笹川に住んでいるから宝暦杉のことは全然知りませんでした。ついに一揆を起こしたとき、ぼくは起こってもしょうがないと思ったけど、本当はやってはいけないこと。心のブレーキがかけられなかったんだと思います。」（5年生）

◇

「私は寺分に住んでいます。しかし『宝暦杉』にそんな思いが込められているなんて知らず、おどろきました。私は地域のことをあまり知りません。なのでこれから調べようと思います。」（6年生）

◇

「人々の思い、歴史、そしてあの杉の大切さを知ることができました。凶作で白い米が食べることができないのは、恐ろしいことです。今は店がたくさんあります。凶作でも店で買えます。昔は大変だったんだと思いました。」（6年生）

大人から子どもたちへ

池田澄子さんは上町小学校在学時、西又先生の指導を受けて昭和42年の初公演に参加した。

劇の上演後、数人の女子は感動で泣いてしまい、舞台から下りることができなかったという。劇のあと、作文に「顔の黒い農民になりたい」と書くほど感情が込められたものだった。

今回の小学生の感想を見て、涙が出たという池田さん。「当時、西又先生が私たちに何を学んでほしかったのかがわかった」と話した。

「農地を守った先人の苦労を改めて知ることができる」と、伝える意義の大きさを改めて振り返った。

▲昭和 42 年 3 月の卒業写真

参考文献等：柳田村史、柳田村の集落誌、能都町史、石川県史、加賀藩史料、「文化財探訪『宝暦義民』」（柳田村有線テレビ放送）

まちの出来事

「丸の内朝大学」受講生と黒川地区住民
中谷家で「里山ヨバレ」交流

まちづくりや地域おこしを学ぶ市民大学「丸の内朝大学」の受講生提案に基づく「里山ヨバレ」は11月3日、黒川の天領庄屋「中谷家」で開かれました。

「ヨバレ」は、祭りに友人などを自宅でもてなす風習で、エコツアーガイドの山﨑昭宏さんが、黒川地区の住民らと協力して四季に合わせた催しを初めて企画。同大学を受講した東京一帯の会社員や住民ら計30人が参加し、キノコ料理などを囲んで交流しました。

「ヨバレ」のごちそうを囲んで交流する参加者

水木由一副理事長から修了証書を受け取る受講生

盆栽で育てる技術講習の修了式
のとキリシマ若手に継承

ＮＰＯ法人「のとキリシマツツジの郷」は11月2日、柳田の専用ビニールハウスで、のとキリシマツツジを盆栽で育てる技術講習の修了式を開きました。

若い世代への継承を目指して初開講し、町内の30～50代の男女5人が受講。4月から、不要な枝の落とし方や挿し木による苗木作りなどを学んできました。宮本康一理事長は「のとキリシマの未来を担う存在として、世界に羽ばたいてほしい」と激励しました。

久田船長碑前祭
世代を超え語り継がれる功績

第111回久田船長碑前祭は10月29日、鵜川の菅原神社境内で行われました。久田船長顕彰会が事故の日に合わせて行っているもので、地元の児童生徒や住民など約80人が参列しました。

鵜川出身の久田佐助船長は青函連絡船の船長として東海丸に乗船。明治36年、津軽海峡を航行中にロシアの貨物船と衝突しました。船員・船客を避難させてから船が海底に沈むまでの間、受難を知らせるために汽笛を鳴らし続け、船と運命を共にしました。久田船長の行動は鵜川中学校校歌にも「港頭輝く石碑(いしぶみ)を　心の則(のり)と仰ぎつつ　真理の道にいそしまん」と歌われており、船長としての強い責任感と勇気ある行動は、世代や国を超えて多くの人にたたえられ、語り継がれています。

◀神式で行われ、各団体の代表者が順に玉ぐしをささげた

▼碑前では、鵜川小学校児童によって国定教科書「久田船長」の朗読が行われた

珠洲で「マイスター」2期生入講式
里山里海の未来を担う

能登の次世代の担い手を育てる「能登里山里海マイスター」育成プログラムの第2期生入講式は10月26日、珠洲市の金沢大学能登学舎で行われました。

2期生は聴講生を含む43人。「生物多様性」や「文化」などをキーワードに、里山里海を持続的に利活用するための知識や実践事例などを学びます。式では、中村信一学長が「能登半島の未来と自らの人生をどう描くかを模索してほしい」と式辞を述べました。

入講式で氏名を読み上げられ起立する2期生

のとキリシマツツジの観光活用策を紹介する小林教授

地域・大学連携サミット
活性化と持続的発展をめざす

能登地域の活性化を目指し、全国の大学や地元自治体の関係者が意見交換する「地域・大学連携サミット」が、11月8日から2日間の日程で開かれ、8日は役場能都庁舎で7つの事例報告が行われました。

伝統文化や自然環境を研究する大学教授や地元住民ら約170人が出席。のとキリシマツツジを題材にした発表では、島根大学の小林伸雄教授が、後継者確保の課題や観光への活用の重要性を指摘しました。

県立大学生を迎え試食会
当目の米、ブランド化へ

当目の住民でつくる「夢を語る会」は10月19日、地元産米のブランド化などをめざし、県立大生による学生援農隊「あぐり」を迎え試食会を開きました。

参加者約30人は、銘柄を伏せた2種類の米を試食。当目産コシヒカリの方は「かんでいると甘みが出る」「粘りがある」などと意見が交わされました。

同会では来年の収穫時期までに学生と協力し、ブランドの方向性などを決めることにしています。

銘柄を伏せた2種類の米を食べ比べる当目地区住民と学生

慰霊碑の前で手を合わせるロシア人学生（＝小木高瀬山）

イルクーツク言語大の日本語研修生
ロシア兵慰霊碑3カ所に献花

ロシアのイルクーツク国立言語大学の日本語研修生6人が11月9日、ロシア慰霊碑3カ所に参拝しました。

町内には、日露戦争の際に遺体で流れ着いたロシア兵のために、小木高瀬山と内浦長尾の共同墓地、松波几ノ端(はげのはな)に慰霊碑があります。6人は県ロシア協会の長谷川正樹事務局長から説明を受け、石碑に献花。ダリヤナ・ピャタコさんは「敵だったロシア兵を大事にして墓までつくってくれて感謝したい」と話しました。

お知らせ　国民年金保険料

国民年金保険料は全額控除の対象です

国民年金保険料は、社会保険料控除としてその年の課税所得から控除されます。自分自身の保険料だけではなく、配偶者やご家族の保険料を支払っている場合は、その保険料も併せて控除を受けることができます。

日本年金機構から社会保険料控除証明書を順次送付しています。年末調整・確定申告の際に添付してください。

お知らせ　人権週間

人権週間法務局開放日

金沢地方法務局では、12 月 4 日から 10 日までの人権週間にあわせて、法務局開放イベントを開催します。よろず相談、講座「遺言のイロハ」の他、人権パネル展、測量体験会、お楽しみ抽選会などを開催しますので、お気軽にお越しください。

〈日時〉 12 月 8 日㈰ 12:00 ～ 16:00

〈場所〉金沢地方法務局輪島支局
（輪島市鳳至町畠田 99 番地 3）

問金沢地方法務局輪島支局☎ 0768-22-0426

ニュース　ひとり暮らし高齢者のつどい

明るく楽しく健康な毎日を

「能都地区ひとり暮らし高齢者のつどい」は 10 月 18 日、役場能都庁舎の大集会場で開かれ、満 75 歳以上の高齢者約 200 人が参加しました。

民生委員児童委員協議会能都支部の安宅千恵支部長が「困ったことや心配事があれば気軽に相談を」と呼びかけたのに続き、能都地区で活動している民生委員児童委員約30人が1人ずつ自己紹介しました。

アトラクションでは、しらさぎ保育所の 4、5 歳児がお遊戯や歌を披露したほか、老人保健ビジター会による軽運動、御供田幸子一座による劇などがあり、笑いの絶えない楽しいひとときを過ごしました。

募集　町営住宅入居者募集

町営住宅の入居者を募集します

■募集期間　12 月 13 日㈮まで

■対象住宅

わすみ団地（3DK） 1 戸（11 号棟 1 番）

住所：上町ほ字 27 番地

家賃：月額 35,000 円

■入居資格

①能登町に住所を有する人（予定者を含む）
②住宅に困窮していることが明らかな人
③町税などの滞納がない人
④入居者の所得月額が 158,000 円以上
⑤単身よりも複数世帯を優先します。

問建設課住宅係☎ 76-8304

ニュース　「聖地巡盃」人材育成セミナー

地酒と祭りを核に活性化探る

能登杜氏や祭りを核に新たな町の観光ツアーのスタイルを作る「聖地巡盃」のセミナーが 11 月 11 日、役場能都庁舎で開かれ、蔵元や観光関係者ら 25 人が日本酒による地域活性化の可能性を学びました。

日本酒文化を世界に広める「酒サムライコーディネーター」の平出（ひらいで）淑恵さんは「日本酒を世界酒へ」と題した講演を行いました。国際的酒品評会「インターナショナル・ワイン・チャレンジ」の日本酒部門で最優秀賞に選ばれた佐賀県鹿島市の蔵元が注目を集め、その蔵元が参加して開催された合同蔵開きに 3 万人の観光客が集まった事例などが紹介されました。

一方、ワインに比べて世界市場が小さいことから、日本酒の魅力を発信できる人材の育成が必要であることなど、今後の課題についても述べられました。

講演に続いて行われた座談会で発言する平出さん（左）

【能登町役場】☎62-1000（代）
能都庁舎（FAX62-4506）
総務課☎62-8510
企画財政課☎62-8503
監理課☎62-8504
税務課☎62-8505
環境対策課☎62-8507
町民課☎62-8500
能都サービス室☎62-8500
ふるさと振興課☎62-8532
会計課☎62-8509
柳田庁舎（FAX76-0039）
広報情報推進課☎76-8301
農林水産課☎76-8302
柳田サービス室☎76-8300
農業委員会☎76-8303
建設課☎76-8304
内浦庁舎（FAX72-2108）
健康福祉課
（児童保育）☎72-2512
（医療介護）☎72-2502
（福祉庶務）☎72-2503
（健康推進）☎72-2504
（包括支援）☎72-2513
内浦サービス室☎72-2500
上下水道課☎72-2507
教育委員会事務局☎72-2509
議会庁舎　議会事務局☎76-8310

お知らせ　農業委員会

名簿登載申請書を忘れずに

次の要件に該当する人は、名簿登載申請ができます。条件を満たす人は申請してください。

①平成 26 年 1 月 1 日現在、能登町に住所がある人
②平成 6 年 4 月 1 日以前に生まれた人
③ 10㌃以上の農地を耕作する人（経営主）、または経営主の同居親族や配偶者で年間約 60 日以上耕作に従事している人

〈提出期限〉平成 26 年 1 月 10 日㈮

問農業委員会☎ 76-8303

お知らせ　雪道ネットワーク

冬の道路の安全・安心

雪道ネットワークとは、突発的な大雪時でも、幹線道路や救急告示病院・消防署へのアクセス道路を守るため、国、県、市町が協力して優先的に除雪する路線のことです。

詳しくは、除雪に関する県のホームページまたは役場や県土木事務所等に置いてある配布用チラシをご覧ください。

〈石川の雪みちナビ〉
http://www.pref.ishikawa.jp/michi/yuki.htm

お知らせ　釣り人の事故防止

安全で楽しく釣りをしましょう

岸壁や防波堤等での釣り中の事故が増えています。下記の事項を守りましょう。

・立ち入りが禁止されている岸壁や防波堤等には入らない。
・釣りに行く前に天気予報をチェックする。
・携帯電話等の連絡手段を確保する。
・ごみや使った仕掛けは海に捨てず持ち帰る。

問能登海上保安署☎ 72-8118

海の「もしも」は 118

お知らせ　除雪作業にご協力を

除雪に関する要望はまず区長へ

町道は国・県道に比べると幅員が狭く、除雪機が入らない道路があるなど完全な除雪ができないことがあります。

除雪が順調に進むように、次のことに注意してください。

①自動車の路上駐車・路上放置は絶対にしないでください。
②除雪機の前後に飛び出したり、進行の妨げにならないようにしましょう。
③屋根雪や住宅前の除雪は各自で行ってください。
④狭い路地などは町内のみんなで除雪しましょう。
⑤道路 (特に通学路・歩道) に面する屋根には、雪止めをして事故防止に努めましょう。
⑥各町内にある消火栓・防火水槽・ごみ収集箱付近の除雪は町内みんなで行いましょう。
⑦除雪に際して、やむなく民地へ雪を押し出す場合もありますが、ご容認下さい。
⑧降雪により通行の支障となる道路法面の雑木については、所有者の方の伐採をお願いします。
⑨除雪に関する問題については、まず区長・町会長までご相談下さい。

問建設課☎ 76-8304

納期　税金 / 保険料

今月の納期限は 12 月 25 日㈬です

〈税　金〉固定資産（都市計画）税　第 3 期
国民健康保険税　第 6 期

〈保険料〉介護保険料　第 6 期
後期高齢者医療保険料　第 9 期

INFORMATION
まちからのお知らせ＆ニュース

お知らせ　能登空港運賃助成

能登空港発着便の「搭乗券」が変更

12月3日㈫から、ANA国内線の全ての空港で「搭乗券」の発行場所と用紙が変わります。

能登空港運賃助成の申請には、搭乗券の添付が必要になりますので、ご注意ください。

変更点①

○ANA国内線全ての空港で「搭乗券」の発行場所が【搭乗口】から【保安検査場】に変わります。

変更点②

○「搭乗券」の用紙が変わります。

〈12月3日から〉　〈12月2日まで〉

変更点③

○乗り継ぎの場合、第1出発地空港の【保安検査場】で、当日搭乗予定の乗り継ぎ分を含む全ての便の「搭乗券」が発行されます。

ニュース　内浦健康クラブ

生き生きスポーツ　笑顔あふれる

内浦健康クラブの第5回「生き生きスポーツ大会」は11月13日、内浦体育館で開かれました。参加した会員約60人は、4チームに分かれて団体競技3種目で競い合いました。「ビューティフル・サンデー」や「北国の春」の曲にあわせた体操や、宝探しなども行われ、参加者の笑顔があふれました。

ニュース　社会福祉大会

福祉向上に貢献の皆さんを表彰

第5回能登町社会福祉大会は10月22日、役場能都庁舎で開かれ、社会福祉の発展に功績のあった個人・団体が表彰されました。

大会宣言の採択に続いて行われた講演会では、元山中町長で森光子一座記念館館長の田中實さんが「命の尊さ～東日本大震災から学んだこと～」と題し講演。自身の少年時代や森光子さんとの出会いなど、貴重なエピソードを紹介しました。

■被表彰者（敬称略）

〈民生委員・児童委員〉

山瀬登喜子、浦憲治、長道喜美子、山本美代子、亀崎晴美、坂尻洋子、山本洋子、大谷内ちづ子、井上和江、中橋美智子、小谷内猛興、中野年美

謝辞を述べる受賞者代表の浦さん（左）

〈社会福祉事業従事者〉

髙畠充（特別養護老人ホーム石川県鳳寿荘）、中谷満恵（特別養護老人ホーム第二長寿園）、田端朋子（同）

〈社会福祉事業関係団体役職員〉

赤坂厚子（内浦身体障害者福祉会）、東崎さつき（能都地区遺族会）、道下良一（柳田地区遺族会）、平やす子（内浦地区遺族会）、吉鎌武範（能登町社会福祉協議会）、井上博友（同）

〈ボランティア活動団体〉

崎山まんてん食堂（崎山）、国重シルバー会（国重）、さわやか会（布浦）、白丸まんてん食堂（白丸）、小木ふれあい会（小木）

演台に立つ田中實さん

募集　奥能登ウェルカムプロジェクト

のとキリシマツツジ オープンガーデン2014参加者募集

奥能登ウェルカムプロジェクトでは、のとキリシマツツジのあるお庭を公開していただける人を募集します。ご協力いただける場合は詳しい資料と応募用紙を送付しますので、下記までご連絡ください。

〈公開期間（予定）〉平成26年4月下旬～5月中旬

〈参加要件〉

・奥能登2市2町（輪島市・珠洲市・穴水町・能登町）地内にあること
・のとキリシマツツジの庭木があること（鉢植え不可）
・共通の看板を設置することができること
・来訪者の方を歓迎することができること　ほか

〈募集締め切り〉12月27日（金）

問県奥能登総合事務所企画振興課
☎（0768）26-2303

お知らせ　能登町労働保険緊急助成金

労働保険緊急助成申請はお済みですか

事業主が納めている雇用保険料の一部を助成します。忘れずに申請手続きをしてください。

〈対象〉能登町に事業所（営業所）があり、労働保険料（雇用保険料）を納めている事業主

※船員保険の被保険者、国・市町から補助金などを受けている団体、農協・漁協・森林組合、病院・医院、金融機関のほか、税などに未納がある場合は助成を受けられません。

〈助成額〉平成24年度分の雇用保険料のうち、従業員に係る事業者負担額の100分の20以内

〈申請手続き〉ふるさと振興課、柳田・内浦サービス室、支所・出張所に備えてある申請書に必要事項を記入し、平成24年度分の確定保険料（雇用分）が記載してある納入通知書等の写し及び平成24年度分の労働保険料等領収書の写しを添付して申請してください。

〈注意事項〉この助成制度は、平成26年3月31日で終了します。

問ふるさと振興課☎62-8532

消防　防火パレード

火遊びは絶対にしません！ 松波保育園防火パレード

秋季火災予防運動期間中の11月9日、松波保育園防火パレードが実施されました。

園児たちは「火の用心」の横断幕と松波分団ポンプ車を先頭に、揃いの法被を着用し、拍子木を鳴らしながらパレードしました。

松波保育園前を出発！

参加した園児は「火遊びは絶対にしません」とお約束。見学に来た家族や地区住民にも防火意識の高揚を呼びかけました。

松波分団ポンプ車の前で記念撮影

お知らせ　北朝鮮による人権侵害

北朝鮮人権侵害問題啓発週間

12月10日から16日は「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」です。

北朝鮮当局による拉致問題などの人権侵害問題についての関心と認識を深めていきましょう。

問珠洲警察署☎82-0110

INFORMATION
まちからのお知らせ＆ニュース

ニュース　秋の叙勲

本谷正治さんに瑞宝単光章

11月3日付けで発表された秋の叙勲で能登町からは本谷正治さん（＝崎山）が瑞宝単光章を受章しました。消防団活動により地域の安全を守り続けてきた功績が認められました。

本谷さんは、昭和42年に能都町消防団に入団、火災や風水害の現場で活躍しました。平成元年には分団長就任、平成9年には消防団長を務め団員を統率し、町民の福祉向上に貢献しました。

平成17年2月末に消防団を退職。その後も能登町体育協会長など数々の要職を歴任し、町の発展に尽力しています。

お知らせ　クリスマスコンサート

宇出津ブラスバンズクリスマスコンサート

中学校・能登高校の吹奏楽部と宇出津吹奏楽研究会で構成される「宇出津ブラスバンズ」。恒例のクリスマスコンサートが開催されます。マーチやポップス、クリスマスソングなどお子さんからお年寄りまで多くの皆さんにお楽しみいただけます。サンタクロースやトナカイも登場します。

入場無料です。みなさんぜひお越しください。

〈日時〉12月22日㈰　13:30～
〈会場〉役場能都庁舎　4階大集会場
〈その他〉
会場にはチャリティー募金箱を設置予定です。預かったお金は、東日本大震災発生時から支援を続けている福島県相馬市の向陽中学校ブラスバンドに贈られます。

募集　バイオマスツアー参加者募集

家で使えるストーブを作ります

能登町内に広がる森林の現況を伝え、森林資源の利活用を図るためバイオマスツアーを開催します。

■12月14日㈯
林地残材の回収、まき割体験、しいたけ菌の植菌体験
〈集合場所〉能登森林組合　能登支所
〈時間〉9:00～11:30　**〈料金〉**無料　**〈人数〉**20人

■12月15日㈰
林地残材の回収、バイオマスボイラー見学、木質燃料を熱源とする温泉入浴
〈集合場所〉セミナーハウスやまびこ
〈時間〉9:00～11:30　**〈料金〉**無料　**〈人数〉**20人

■12月21日㈯
林地残材の回収、自家用ストーブづくり体験（ロケットストーブ）
〈集合場所〉能登森林組合　能登支所
〈時間〉9:00～11:30
〈料金〉実費（7,000円程度）　**〈人数〉**20人

〈お問合せ・申し込み先〉
能登森林組合能登支所☎62-0231

昨年のバイオマスツアーの様子

ニュース　真脇遺跡体験館

先人の知恵を学ぶ　干し柿作り体験

小木小学校の4年生17人は10月18日、真脇遺跡体験館で干し柿作りを体験しました。高田館長から渋みを感じる仕組みを学んだあと、1人2個ずつ柿を収穫し、皮をむいて凧糸で軒下につるしました。甘くなった干し柿は約1カ月後、小学校に届けられることになっています。

お知らせ　満天星のイベント案内

アイソン彗星とふたご座流星群

■アイソン彗星観望会
12月上旬の明け方、アイソン彗星が見やすくなっています。望遠鏡と双眼鏡でアイソン彗星を見てみましょう。
〈日時〉12月7日㈯、8日㈰　早朝5:00～6:00
〈場所〉星の観察館「満天星」**〈参加費〉**無料
〈その他〉防寒対策をしっかりとしてきてください。懐中電灯があると安心です。お好きな時間にお越しください。

■ふたご座流星群観望会
12月中旬には「ふたご座流星群」がやってきます。シートに寝転んで流れ星を待ってみませんか？
〈日時〉12月13日㈮、14日㈯　19:00～21:00
〈場所〉星の観察館「満天星」**〈参加費〉**無料
〈その他〉防寒対策、懐中電灯など万全に。お好きな時間にお越しください。

■クリスマス特別イベント
クリスマス特別投影やプラネタリウムアカペラコンサート、ビンゴ大会などイベント盛りだくさん！！　詳細は満天星のホームページをご覧ください。http://www.mantenboshi.jp/
〈日時〉12月22日㈰午後
〈場所〉星の観察館「満天星」**〈参加料〉**無料
〈定員〉各100人（先着順）

問星の観察館「満天星」☎76-0101

ニュース　おさかな給食

地域の恵み　イカ料理を味わう

鵜川小学校で11月19日、おさかな給食がありました。献立はイカと野菜の煮物です。

イカを提供した県漁協小木支所の職員は、児童に船凍イカの特長や北海道付近で漁をしていることなどを説明しました。児童らは、12月まで漁を続けている漁業者に感謝しながら、柔らかいイカを味わっていました。

ニュース　強盗対応訓練

年末年始の防犯体制を再確認

11月12日、小木郵便局で強盗対応訓練が行われました。

拳銃のようなものを手にした犯人役の警察官が現れ、窓口の局員を脅して現金を奪い逃走。局員はカラーボールを持って追跡し、車のナンバーなどを控えました。

珠洲警察署生活安全刑事課の表課長が講評を述べ、犯人の遺留品を保存したり、人相をメモしたりするよう指示した局長の対応を評価。防犯意識を持って日常の業務にあたるよう呼びかけました。

【入札結果】
10月16日～11月15日

広報紙では、契約金額500万円以上の入札結果を掲載しています。全入札結果は町ホームページに掲載していますので、ご覧ください。　問監理課☎62-8504

件名	場所	担当課	契約額（税込）	落札者
平成25年度　林業活性化路網整備事業　林業専用道笹寺線開設工事	笹川	農林水産課	14,910,000円	北能産業㈱
平成25年度　社会資本整備総合交付金事業　能登町管内消雪設備調査業務	管内	建設課	6,510,000円	㈱ホクコク地水
平成25年度　（仮称）能登町観光・地域交流センター　備品購入（公民館）	宇出津	建設課	17,247,300円	㈱千間啓文社
平成25年度　柳田地区　簡易水道再編推進事業　上町第2送水ポンプ場　築造工事	上町	上下水道課	15,330,000円	鈴平建設㈱
平成24年度　浄化槽市町村整備推進工事　その27	宮地	上下水道課	5,187,000円	須美矢建設㈱
平成25年度　林業活性化路網整備事業　林業専用道大平線開設工事	藤ノ瀬	農林水産課	15,120,000円	藤田建設運送㈲
平成25年度　社会資本整備総合交付金事業　町道1級笹川宇出津1号線　消雪設備設置工事（機械電気設備）	合鹿	建設課	16,065,000円	㈲能登電業社

能登高新聞

〈編集協力〉
能登高等学校
☎62-0544

日銀の役割について学ぶ

能登高校2年生65人は11月20日、日本銀行の金融政策や中央銀行としての役割を学びました。講師は日本銀行金沢支店の辻口康宏営業課長です。辻口さんは矢波出身で金沢大学を卒業後、日本銀行に入行しました。

講演では、日本銀行の読み方が「ニホン」なのか「ニッポン」なのかという豆知識や銀行券の発行、金融政策、電子マネーなど、経済や金融に関して分かりやすく解説。生徒は感心をもって聞き入りました。

景気調査について講演する辻口営業課長

里山里海の恵み　商品化

能登高校地域創造科農業コースの11人は11月21日、柳田校舎で新商品「里山・里海クラッカー」を作りました。「里山クラッカー」は梅じそを用いたヘルシーな一品。「里海クラッカー」は県水産総合センターから提供されたアカモクの粉末を練り込んだ、磯の香り豊かな仕上がりです。試行錯誤を繰り返し、完成にこぎ着けました。今後、能登高商店や道の駅などでの販売を予定しています。

麺棒で生地を伸ばし、切り分け、オーブンで焼き上げます。

公の施設の指定管理者の公募について（ふれあいの里施設）

問ふるさと振興課☎62-8532

今年度末に指定期間が満了する次の公の施設について、指定管理者を公募します。

〈対象施設〉

区分	①	②
公の施設の名称	ふれあいの里（管理施設）	ふれあいの里（営業施設）
所在地	能登町字上町口部15の1番地	能登町字上町口部15の1番地
備考	売店・コテージ・レストラン部門を除く、植物公園及び園内各施設を一括に指定管理とする。	植物公園内の売店・コテージ・レストラン部門（花菖蒲、ふれあいハウス、合鹿庵）の運営を一括に指定管理とする。

※基本的に管理施設と営業施設の一括応募とします。

〈指定の期間〉
平成26年4月1日から平成29年3月31日までの3年間

〈応募資格〉
石川県内に本社または事業所を有する法人又はその他の団体

〈申請書等〉
1．指定管理者申請様式（様式1から様式7）
能登町ホームページよりダウンロードできるほか、役場（能都庁舎）内ふるさと振興課で配布しています。
2．添付書類
(1) 指定管理者の指定を受けようとする団体の定款、寄附行為、規約又はこれらに類する書類
(2) 法人にあっては、当該法人の登記簿謄本
(3) 指定を受けようとする公の施設の事業計画書
(4) 指定を受けようとする公の施設の管理に関する業務の収支計画書
(5) 指定申請書を提出する日の属する事業年度に係る当該団体の収支予算書及び事業計画書並びに前事業年度の収支決算書及び事業報告書
(6) 納税義務がある団体にあっては、国税及び地方税の納税証明書
(7) 前各号に掲げるもののほか、町長が必要と認める書類

〈募集要項・仕様書〉
能登町ホームページよりダウンロードできるほか、能登町役場（能都庁舎）内ふるさと振興課で配布しています。郵送を希望する人は、390円切手を貼付し送付先を記入したA4封筒を同封して、ふるさと振興課へ送付してください。

〈説明会〉
公募の概要説明会ならびに施設の現地説明会を12月4日㈬に計画しています。

〈応募締切〉
平成25年12月19日㈭正午まで
（郵送の場合、締切日必着）

〈その他〉
公募内容等の詳細は、募集要項または仕様書をご覧ください。

図書館へおいでよ

中央図書館（宇出津公民館内）☎62−3458

今月のオススメ！

■お伊勢ものがたり 親子三代道中記
梶　よう子

伊勢参りを思い立った還暦間近のおまつ。娘、孫とともに繰り広げられる珍道中を描いた時代小説。

■かんたんがおいしい!スーパー主婦・足立さんのお助けレシピ
足立洋子

テレビでおなじみ、スーパー主婦が培ってきた技をまとめて1冊に。すぐに使える簡単レシピ集。

■新刊案内
- **検察側の罪人**　雫井脩介
- **まほろ駅前狂騒曲**　三浦しをん
- **去年の冬、君と別れ**　中村文則
- **往古来今**　磯崎憲一郎
- **クリスマスのまえのばん**　ターシャ・テューダー　ほか

■行事予定
・読書会　12月18日㈬13:30～
〈開館時間〉水～日曜日9:00～17:00
〈休館日〉月曜日、火曜日、祝日

児童館だより

こどもみらいセンター　☎62-1503

◆開館時間9:15～17:00　◆休館日 月曜日、第3日曜日
※12/28～1/4年末年始休館　★：対象未就園児の親子

3日㈫～13日㈮　クリスマスグッズ作り（終日）
8日㈰13:30　ノームクリスマス会
kids Englishの先生がやってくる♪（要予約）
20日㈮10:30　★身体計測
22日㈰10:00　親子門松づくり（要予約・宇出津公民館と合同）
26日㈭10:30　遊びのチャンピオン大会（対象小学生・要予約）

つなみキッズセンター　☎72-0269

◆開館時間10:00～18:00　◆休館日 日曜日、月曜日※12/29～1/3年末年始休館

4日㈬15:00　読み聞かせボランティアひまわり
11日㈬15:00　クリスマスミニお茶会
13日㈮15:30　ペン上手（硬筆学習）
18日㈬15:00　あっぷるたいむ「手作りおやつでティータイム」
21日㈯14:00　読み聞かせボランティアひまわり
「ひまわりさんとお正月リース作り」（要申込）
25日㈬9:30　こどもケーキ作り教室※松波公民館と合同
（要申込、材料費200円・20人まで）
27日㈮15:30　ペン上手（硬筆学習）

遊々能登 EnjoyNoto
奥能登イベント情報

能登町からは「宇出津ブラスバンズ・クリスマスコンサート」を紹介。

輪島市

○輪島・白米千枚田「あぜのきらめき」
〈期間〉3月16日（日）まで
日没から4時間程度
冬の恒例行事となった「あぜのきらめき」。今年は30分毎に色が変化します。どんな色に変わるかはぜひ現地でお確かめください！

珠洲市

○珠洲吹奏楽祭2013
〈期日〉12月8日（日）14:00～
〈会場〉ラポルトすず
出演は、市民楽団「すず吹奏楽団」、扇風機（富山大学ジャズ研究会）ほか。入場料は500円です。
問ラポルトすず　☎82-8200
ホームページ http://www.laporte-suzu.jp/

穴水町

○穴水まいもんまつり〝冬の陣〟かきまつり
〈期間〉1月10日㈮～3月31日㈪
「焼きがき」や「カキフライ」など、かきづくしのフルコースを加盟店でご堪能いただけます。詳細は穴水町ホームページで。
問観光交流推進室☎0768-52-3790

～食改さんが、次世代に伝えたい能登町のふるさとの味～（毎月19日は「能登町家族団らん食育の日」）

【ふるさと自慢レシピ】真子の昆布巻き

たらの真子は冬期に限られた食材です。早い時期に出回る網目の真子が最適です。

〈材料〉 4人分

たらの真子　200g
（15㌢程度のものを2本）
早煮え昆布　3枚
（14.5㌢×30㌢）
A［酒　大さじ2・1/2
　酢　大さじ1
　水　適宜
B［砂糖　大さじ2
　みりん　大さじ1
　しょうゆ　大さじ2
綿糸　90㌢を2本

〈作り方〉

①昆布は表面をきれいにしてバットに入れ、かぶる位の水を入れ、5分ほど浸してもどす。
②昆布の水気をしっかりふきとり、1枚を半分の長さに切り、6枚にする。
③昆布3枚を重ね合わせ、真子1本をのせて巻く。巻き終えたら、綿糸で巻き付け結ぶ
④鍋に③を並べ、Aの調味料を加えてかぶる位の水を入れ、弱火～中火で20～25分煮る。
⑤Bの調味料を加えて落としぶたをし、弱火～中火で25分ほどかけて煮詰める。

ふるさと自慢レシピ集より

年末年始小児科救急当番医

年末年始の長い休み中に、小さなお子さんが安心して過ごせるよう、小児科救急当番医を実施することになりました。
救急診療時間は午前9時から12時までとなります。受診する場合、事前連絡が必要です。

当番医／日	12月29日	12月30日	12月31日	1月1日	1月2日	1月3日
市立輪島病院　☎0768-22-2222			救急		救急	
珠洲市総合病院　☎82-1181			救急		救急	
公立宇出津総合病院　☎62-1311		救急		救急		救急
まるおかクリニック　☎0768-52-8228	救急	救急				救急

※都合により担当が変更になることがありますので、上記医療機関に確認のうえ受診してください。

能登北部医師会

休日当番医（12月～年始）

【受付 9:00～12:00】
都合により当番医が変更になる場合がありますので、あらかじめ電話してから受診してください。

12月1日（日）	8日（日）	15日（日）	22日（日）	23日（月）
宮下医院 ☎0768-26-1311 輪島市三井町	粟倉医院 ☎0768-32-0018 輪島市町野町	輪島診療所 ☎0768-23-8686 輪島市堀町	山岸医院 ☎0768-42-1565 輪島市門前町	嘉門内科クリニック ☎0768-22-6776 輪島市杉平町
田中クリニック ☎82-0500 珠洲市野々江町	千間内科クリニック ☎62-1001 能登町宇出津	井端内科医院 ☎84-2535 珠洲市宝立町	千間内科クリニック ☎62-1001 能登町宇出津	持木メディカルクリニック ☎62-1210 能登町宇出津

29日（日）	30日（月）	31日（火）	1月1日（水）	2日（木）	3日（金）
まるおかクリニック ☎0768-52-8228 穴水町川島	大和医院 ☎0768-43-1323 輪島市門前町	永井医院 ☎0768-22-0032 輪島市鳳至町	伊藤医院（英） ☎0768-22-2313 輪島市水守町	永井医院 ☎0768-22-0032 輪島市鳳至町	まるおかクリニック ☎0768-52-8228 穴水町川島
なかたに医院 ☎82-8333 珠洲市上戸町	生垣医院 ☎76-0001 能登町柳田	大貫眼科医院 ☎82-0017 珠洲市上戸町	あいずみクリニック ☎82-0002 珠洲市飯田町	升谷医院 ☎72-1151 能登町松波	直井医院 ☎62-0180 能登町宇出津

◆乳児健診・ＢＣＧ予防接種

〈期日〉1月9日㈭
〈受付〉12:45～13:00
〈対象〉平成25年8月19日～9月30日生
〈場所〉能都庁舎　1階集会室
〈持ち物〉母子健康手帳、健診おたずね票、ＢＣＧ予診票

◆1歳6カ月児健診

〈期日〉12月19日㈭
〈受付〉13:00～13:15
〈対象〉平成24年4月1日～6月19日生
〈場所〉能都庁舎　1階集会室
〈持ち物〉母子健康手帳、健診おたずね票

◆3歳児健診

〈期日〉1月16日㈭
〈受付〉13:00～13:15
〈対象〉平成22年7月6日～8月21日生
〈場所〉能都庁舎　4階大集会場
〈持ち物〉母子健康手帳、健診おたずね票、採尿容器

◆離乳食教室～スタート（開始からおおよそ7カ月頃まで）編

これから離乳食をはじめる頃から、7カ月頃までのお子さんと保護者を対象とした教室です。身体計測もできますので、ぜひ参加してください。申込が必要ですのでご連絡ください。
〈期日〉1月7日㈫
〈受付〉9:50～10:10
〈場所〉こどもみらいセンター
〈持ち物〉母子健康手帳、大人用エプロン、子ども用エプロンとスプーン、おむつなど
〈担当〉保健師・栄養士
（連絡先　健康福祉課　72-2504）

公立宇出津総合病院だより

☎ 62-1311　http://www.hospitalnet.jp/
診療情報は、病院ホームページで確認できます。

■年末年始の診療のお知らせ

年末年始の休診期間は、12月28日㈯～翌年1月5日㈰までです。ただし、急患の場合はいつでも受け付けします。

■糖尿病・内分泌外来診察日の案内

糖尿病のコントロール・治療が必要と判断された人、高脂血症などの人を対象に専門医が精密検査や治療を行います。内科外来までお越しください。
診察：太田医師　**12月の診察日：**9日㈪、16日㈪

■インフルエンザの予防接種について

○高校生未満　※予約が必要です

〈場所〉小児科外来（2階）
〈受付時間〉月、水、木、金曜日、第1・3火曜日
10:00～11:30　14:00～16:00
・ただし、金曜日は3歳以上の人のみとします。

○高校生以上　※予約は必要ありません

〈場所〉検診科（1階内科外来の隣）
〈受付時間〉平日（月～金）9:00～12:00
※予約票に記入の上、来院してくださいますようお願いします。

◆献血のおしらせ

〈期日〉12月19日㈭
〈時間〉9:00～12:00、13:00～15:00
〈場所〉能都庁舎

消費生活トラブル対策コーナー

「給付措置」をよそおった
「振り込め詐欺」や「個人情報の詐取」にご注意！

年金保険料や医療費の還付をよそおって、金品や個人情報を盗む事案が発生しています。
○市町村や厚生労働省などがATM（銀行・コンビニなどの現金自動支払機）の操作をお願いすることは絶対にありません。
○ATMを自分で操作して、他人からお金を振り込んでもらうことは絶対にできません。
○市町村や厚生労働省などが、「簡素な給付措置」のために、手数料の振込を求めることは絶対にありません。
○現時点で市町村や厚生労働省などが住民の世帯構成や銀行口座などの個人情報を照会することは絶対にありません。

自宅や職場などに市町村や厚生労働省（の職員）などをかたった電話がかかってきたり、郵便が届いたら迷わず、下記の相談先や最寄りの警察署（または警察相談専用電話＜#9110＞にご連絡ください。

一人で悩まず、必ず相談しましょう。
〈相談先〉ふるさと振興課☎62-8532
奥能登消費生活相談室☎0768-26-2307
県消費生活支援センター☎076-267-6110
消費者ホットライン☎0570-064-370（守ろうよ、みんなを）

くらしの掲示板

記帳・帳簿などの保存制度

平成 26 年 1 月から記帳・帳簿などの保存制度の対象者が拡大されます。

【対象となる人】

「事業所得」「不動産所得」または「山林所得」が生ずる業務を行う全ての人が対象です。（所得税の申告の必要がない人も、記帳・帳簿などの保存制度の対象です。）

【記帳する内容】

売上などの収入金額、仕入れやその他の必要経費に関する事項を帳簿に記載します。記帳に当たっては、一つ一つの取引ごとではなく日々の合計金額のみをまとめて記載するなど、簡易な方法で記載してもよいことになっています。

【帳簿などの保存】

収入金額や必要経費を記載した帳簿（法定帳簿）は **7 年間**、業務に関して作成した法定帳簿以外の帳簿（任意帳簿）、決算に関して作成した棚卸表その他の書類および業務に関して作成または受領した請求書、納品書、送り状、領収書などの書類は **5 年間**保存する必要があります。

※記帳・帳簿などの保存制度の詳細については、国税庁ホームページ（**http://www.nta.go.jp**）の「個人で事業を行っている方の帳簿の記載・記録の保存について」をご覧ください。

問輪島税務署☎ 0768-22-2241
（自動音声案内後 2 番を選択）

国の教育ローン（日本政策金融公庫）

高校、大学などへの入学時・在学中にかかる費用を対象とした公的な融資制度です。

〈**融資額**〉学生・生徒 1 人あたり 300 万円以内
〈**利率**〉年 2.35％（固定金利、平成 25 年 11 月 11 日現在）
母子家庭は年 1.95％（同）
〈**返済期間**〉15 年以内
問「国の教育ローン」コールセンター
☎ 0570-008656（ナビダイヤル）

石川県警察音楽隊「定期演奏会」

第 23 回石川県警察音楽隊定期演奏会「ふれあいコンサート 2014」を開催します。入場は無料です。

〈**日時**〉2 月 2 日㈰　開場：12:30
開演：13:30　（終演　16:00ころ）
〈**場所**〉本多の森ホール（金沢市石引 4-17）
〈**曲目**〉♪行進曲「アルセナール」
♪序曲「1812 年」
♪あまちゃん
♪時代劇絵巻
♪ジブリ・アニメ・メドレーほか、ドリル演奏など
問石川県警察本部広報室
☎ 076-225-0110（内線 2143）

放送大学4月生を募集します

放送大学は BS テレビ放送やインターネットを通して学ぶ通信制の大学です。平成 26 年度第 1 学期（4 月入学）の出願期間は 2 月 28 日まで。資料を無料で差し上げています。

〈**入学説明会**〉1 月 18 日㈯、19 日㈰、2 月 9 日㈰、15 日㈯、16 日㈰、22 日㈯、23 日㈰
10:30 ～　石川学習センター
〈**個別相談会**〉随時開催（要予約）
問放送大学石川学習センター
☎076-246-4029

こころの健康相談（予約制）

■精神科医による相談
〈**12月**〉3 日㈫、9 日㈫、17 日㈫※、26 日㈭　※17日㈫は珠洲地域センター
〈**時間**〉15:00 ～ 17:00
〈**場所**〉能登北部保健福祉センター
■保健師や相談員による相談
平日（月～金）8:30～17:00
問能登北部保健福祉センター
☎0768-22-2011
☎0768-84-1511（珠洲地域センター）

行政相談委員にご相談ください

暮らしの中のさまざまな困りごと（登記、税金、年金、相続、遺言、債務など）について、総務省から委嘱された行政相談委員が無料で相談に応じます。

お気軽にご利用ください。

〈**相談時間**〉10:00 ～ 12:00

会場	日程	相談委員
笹ゆり荘	12月17日㈫	廣橋義男
能都庁舎	12月19日㈭	吉岡梅子

問町総務課☎ 62-8510

心配ごと相談をご利用ください

■**能都庁舎**
12月9日㈪、19日㈭　10:00～12:00
■**笹ゆり荘**
12月10日㈫、24日㈫　10:00～12:00
■**内浦福祉センター**
12月10日㈫　13:30～15:30
■**小木活性化センター**
12月20日㈯　13:30～15:30
問社会福祉協議会　☎ 72-2322

断酒会にご相談ください

〈**対象**〉アルコール依存症の本人と家族
〈**日時**〉12 月 9 日㈪　14:00 ～ 15:00
〈**場所**〉能登北部保健福祉センター
問能登北部保健福祉センター
☎ 0768-22-2011

能登法律相談センターの相談日

〈**12月**〉5 日、12 日、19 日
毎週木曜日
〈**時間**〉13:45 ～ 16:15
〈**場所**〉穴水町保健センター
〈**相談料**〉30 分以内　5,000 円
※相談日前日の午後 5 時までに電話で予約。※クレサラ相談は初回無料
問金沢弁護士会☎ 076-221-0242

家庭教育やＤＶで悩んでいたら

能登町なんでも相談「カナリア」
相談電話番号☎ 76-2874
〈**相談日時**〉毎週火、木曜日
10:00 ～ 14:00
※祝日、年末年始、お盆時期は休み。

「白色申告記帳義務化に関するセミナー」

平成 26 年 1 月からすべての白色申告者に対して記帳義務および記録保存義務が適用されます。

〈**日時**〉12 月 6 日㈯　14:00 ～ 15:30
12 月 9 日㈪　14:00 ～ 15:30
※同じ内容でセミナーを 2 回開催します。ご都合に合わせて参加してください。
〈**場所**〉能登町商工会本所 2 階ホール
〈**講師**〉大和貴光正税理士事務所　税理士　大和貴光正氏
〈**対象**〉小規模事業者の経営者、後継者、管理職など
〈**参加費**〉無料
〈**申込方法**〉セミナー開催日の前日までに必要事項を下記連絡先に申し込んでください。
1. 事業所名　2. 住所　3. 氏名（ふりがな）4. 連絡先
〈**連絡先**〉能登町青色申告会（能登町商工会内）☎ 62-0181
〈**その他**〉能登町青色申告会では、セミナー当日に「青色申告に関する相談窓口」を設置しますので、お気軽にご相談下さい。白色申告の人もこの機会にぜひ、税法上特典のある青色申告をお勧めします。

おまわりさんだよ
ほ～す君
コミュニケーションで 防犯の第一歩の巻

問珠洲警察署☎ 82-0110
能登庁舎☎ 62-1334

年末年始ごみ収集・受け入れ等の営業について

問環境対策課☎ 62-8507

	27 日㈯	28 日㈰	29 日㈪	30 日㈫	31 日㈬	1 日㈭～ 3 日㈯	4 日㈰	5 日㈪	6 日㈫
ごみ収集 ｜ 能都・柳田・内浦地区	収集カレンダーのとおり						収集カレンダーのとおり		
奥能登クリーンセンター	●	●	×	●	◆	×	●	×	●
能都埋立処分場	●	●	×	●	×		●	×	●
し尿収集（のとクリーンサービス）	●	×	×	×	×	×	×	×	●

年内の汲取り・浄化槽清掃を希望の方は、**12 月 13 日㈮**までに申込みください。
申込先：のとクリーンサービス ☎ 62-4400（土日休業）

●：受け入れ（8:30 ～ 16:30）　◆：受け入れ（8:30 ～ 11:30）　×：休業

・能登三郷斎場は、1 月 1 日のみ休みです。
・奥能登クリーンセンターにごみを持ち込む場合は、必ず事前にお電話ください。（奥能登クリーンセンター☎62-8222）

有料広告

お手伝いします 素敵な暮らし
ホームセンタームサシ FC能登店
営業時間 AM9:00~PM7:00
☎ 62-3634（宇出津新港 2 丁目 24 番地 1）

スポーツ カルチャー 案内＆結果

※大会案内や結果は、主催者、学校、スポーツ少年団などからの報告で掲載しています。

がんばりました（結果）

第 20 回石川県相撲選手権大会
（10/6 県立武道館屋内相撲場）
〈小学校1年の部〉②又多悠貴
〈社会人大学生の部75kg未満級〉①浅山直樹
〈100kg未満級〉①寺下祐樹　**〈120kg未満級〉**①坂下昭徳

【能都中学校】
全能登中学校新人バドミントン大会　〈男子の部団体〉①
〈男子個人シングルス〉①谷口諒真②山本幸太
〈男子個人ダブルス〉①小路・安孫組
〈女子個人シングルス〉②中谷心萌
〈女子個人ダブルス〉③笹野・高田組
全能登新人バスケットボール大会　〈女子の部〉③
全能登新人ソフトテニス大会　〈女子の部団体〉③
全能登新人柔道大会
〈男子の部個人50kg以下級〉
①大森済生②川端優也③尾形怜雅

【松波中学校】
全能登中学校新人バスケットボール大会　〈女子の部〉③
第 29 回石川県中学校新人相撲選手権大会
〈男子個人軽量級〉③山﨑直哉

【おわびと訂正】
広報 11 月号、町民グラウンドゴルフ交流大会結果の氏名に誤りがありました。おわびして訂正いたします。
〈女子個人(一般)〉②田中恵美子

能登空港 12 月のイベント

日曜のひととき、
能登空港で過ごしませんか

☆ 8 日㊐のっぴーグラス作り
12 月は「のっぴーサンタ」
〈時間〉10:00 ～ 12:00、13:00 ～ 15:00
〈場所〉空港 1 階　能登の旅情報センター
〈対象者〉1 家族 1 個程度、子ども連れの場合は子どもの数、小学生以下優先【限定 50 個、参加無料】

☆ 23 日㊗能登空港クリスマスイベント
〈時間〉9:30 ～ 14：30
〈場所〉空港ターミナルビル

○サンタさんとトナカイさんが飛行機でやってくる！！
～飛行機に乗ってきたサンタさんからプレゼントがもらえるかも
○サンタ＆ゆるキャラと記念撮影
○ゆるキャラ＆サンタ抽選会
○みんなで踊ろう！「のっぴー　ハッピー　能登空港」
○ハンドベル演奏ほか
○特別販売　AIRPORT 人気スイーツ物産展
○のっぴー輪投げで、賞品ゲットだぜ！
○北欧の妖精“トントゥ”を作ろう【数量限定】
○“クリス☆マツボックリー”を作ろう【数量限定】
○のっぴーグラスを作ろう【数量限定】12 か月の絵柄の中から好きな絵柄を選べるよ！
○ぬりえコーナー　～のっぴーサンタ～

そのほかにもさまざまなイベントでお待ちしています
※イベント内容は変更になる場合があります。

「第 15 回ふれあい実践塾」　開催

珠洲能登少年補導員連絡協議会は、青少年の健全育成を目的に、柔道と剣道を通じて警察職員と少年が親しくふれあう活動「ふれあい実践塾」を 11 月 16、17 日の両日、内浦体育館と雄志館（藤波）で開催しました。
子どもたちを指導したのは県警機動隊特別訓練隊員の亀田智 4 段、三井良佑 3 段、山田学 5 段、吉田哲朗 4 段です。能登町と珠洲市内の柔道、剣道教室所属の小中学生約 60 人が参加し、子どもたちは交流を深めながら楽しく稽古に励みました。

整列して開会式に臨む参加者

有料広告
介護・看護職員募集
・介護職　・看護職　・ヘルパー
健康でやる気のある方、未経験の方、大歓迎！！
◆電話連絡の上、履歴書を郵送してください。後日、ご連絡差し上げます。
社会福祉法人　寿福社会
ユニット型特別養護老人ホーム　みやび
〒 928-0202
輪島市町野町寺地１０２７
TEL(0768)32-0006
FAX(0768)32-0200

こせきのまど 10/15 ～ 11/14

個人情報保護のため、本人・ご家族の希望があったものを掲載しています。

うぶごえ

・・・・すこやかにすくすくと

出生児	両親の名前	住所
野村快生星（かいせい）	洋司・美香	藤波
岩井千奈莉（ちなり）	啓明・愛美	宇出津

高砂や

・・・・いつまでもお幸せに

氏名	本籍	住所
山松翔太	布浦	野々市市
源野佳織	福井県	
時長弘志	宇出津	波並
宮坂佳織	輪島市	
横川裕幸	小木	宝達志水町
荒井房恵	富山県	
山瀬翔太	宇出津	崎山
宮下志穂	姫	

おくやみ

・・・・ご冥福をお祈りします

氏名	年齢	住所
坂元よしい	78歳	鈴ヶ嶺
谷村勇吉	80歳	猪平
山本悟	35歳	立壁
本藏孝	87歳	宇出津
西谷ハル	86歳	北河内
坂本昭二	86歳	藤波
坂サツ子	92歳	小浦
道下豊次	67歳	秋吉
寺谷一男	78歳	当目
前野三雄	71歳	七見
青木源吉	94歳	波並
中田文吉	91歳	藤波
山岸宏	77歳	曽又
茶谷とし子	82歳	宇出津
高惠美子	65歳	上町
道重ヨシ子	80歳	小間生
池田ちいの	93歳	柳田
三田操	87歳	小浦
長尾修	66歳	宇出津
寺田クサ	89歳	七見
宮平やゑ	91歳	藤波
坂下鐵次	88歳	白丸
瀧田幸一	92歳	布浦
井佐源一	78歳	鴨川
奥棚正雄	82歳	松波
中町サヤ	91歳	真脇

寄付御礼

桑名雅己さん（小木）2万円
浜高長広さん（新保）10万円
以上、能登町へ
猪口拓志さん（上町）10万円
宇出津地区婦人会　1万円
橘唄う会　7万61円
手芸サークル　1万2百円
匿名　2万円
池田和盛さん（柳田）10万円
三田勝之さん（小浦）10万円
以上、能登町社会福祉協議会へ

ふるさと納税寄附者
池崎正典さん（金沢市）

◉人口・世帯数 平成 25 年 11 月 1 日現在

		（前月比）
人口(人)	19,818	－ 17
男	9,360	－ 24
女	10,458	＋ 7
世帯数(戸)	8,033	＋ 2

編集後記

「宝暦杉の物語」。上町小学校を卒業した自分にとっては、知っていて当然と思っていましたが、編集や取材の過程で「初めて知った」という声が多く寄せられました。
自分の地域でもあり、関係が近すぎ、誌面を割くのに抵抗がありましたが、皆さんのご協力で企画が実現しました。
初めて知ったという人はもちろん、杉自体の存在は知っているものの、背後にある物語を知らないという人に、ぜひ知ってもらいたいと思います。（紀）

ふれあい実践塾にわが子も初めて参加しました。参加した胴着姿の子どもたちはみんな凛々しく格好良く見えました。開会式の後は警察官や補導員の人たちと笑顔で記念撮影。一泊二日の合宿が楽しかったと話していました。楽しみながら長く武道を続けて欲しいと願う私です。（優）

有料広告
６年根の高麗紅蔘が
あなたの元気を回復
正官庄®
200錠9800円（税込）
くすりの中谷
宇出津新町ポスト前
TEL.62－0057

有料広告
入院に強い保障
入院保障2型
月掛金 2,000円で 入院日額 10,000円
（18歳～60歳の保障額）
お問い合わせと資料のご請求は
0120-63-5011
共済取扱団体／石川県認可
石川県民共済生活協同組合
●ホームページからはこちら
石川県民共済　検索
●携帯電話からはこちら
〒920-0901 金沢市彦三町2-1-10 真和ビル3F

第９回

能登町民文化祭

能登町文化協会主催の第９回能登町民文化祭は 11 月２日、３日の両日、柳田地区の各施設で開催されました。

展示部門は柳田体育館で開催され、書道や手芸、菊花など芸術の秋にふさわしい趣向を凝らした展示が来場者を和ませました。

芸能発表は３日に開催。民謡や舞踊、詩吟、コーラスなどが柳田小学校体育館で行われ、集まった約 100 人の観客から大きな拍手が贈られました。

小木地区ににぎわいを

ミニミニイカす会

▲空き箱を崩さないように走る

10 月 27 日､小木地区活性化センターの駐車場を主会場に､「ミニミニイカす会」が開かれました。

かつて「産業フェスティバル」として、イカの町小木を PR しようと行われていた「イカす会」。2008 年を最後に開かれていませんでしたが、小木地区の有志の活動によって５年ぶりに復活しました。

「ミニミニ」という名前ながら内容は盛りだくさん。船凍イカの段ボール箱を積み重ねたものを崩さないように運ぶ競争や、凍ったイカの内臓を早く抜く競争など、小木ならではの競技で盛り上がり、笑顔があふれました。

大漁旗が港町小木を演出（右）

冷凍したイカから内臓を抜く早さを競う「船凍イカ早抜き選手権」（下）

今年を笑い、来年の豊作を願う

鵜川いどり祭り

鵜川の菅原神社で 11 月７日、「いどり祭り」が行われました。「いどる」というのは悪口を言うということを意味します。

今年の当番は小垣と七見地区です。来年の当番のおやっさまが直径約 1.2㍍の大鏡餅を持ち上げると、周囲から「シワを粉でごまかしている」「欠けている」など口々にけなしました。

これに対し、餅を作った今年の当番は「持ちやすいようにわざと欠けさせた」などと応酬。笑いに包まれる中、神主の仲裁によって無事、来年の当番が餅を引き取ることになりました。

▲大鏡餅を持ち上げる来年の当番のおやっさま

各地で防災訓練実施

11/16 ㊏小木地区防災訓練

今年で３回目の小木地区防災訓練は 11 月 16 日に実施されました。小木中学校、小学校や小木地区自主防災組織などが主催したものです。今回は小木小学校が主会場。午前 10 時に避難を開始しました。能登海上保安署や陸上自衛隊などの各機関が協力しました。

中学２年生は、小学４年生と共にハザードマップを作成しました。避難してきた小木地区の人も見学し、津波の被害想定範囲を確認しました。中学３年生と小学６年生は、陸上自衛隊の炊飯器材で炊かれたご飯でおにぎりを作り、避難所となった体育館で配布しました。柳田中学校でも３年生の生徒によっておにぎりが作られ、小木小学校に届けられました。

中学２年生と小学４年生の合同授業

訓練に参加した約 500 人の住民は、生徒らが作ったおにぎりと内浦商店連盟が用意しためった汁を食べ、避難生活を体験しました。

午後からは中学３年生と小学６年生は傷病者の搬送などを体験しました。そのほかの学年は、自衛隊が東日本大震災で使った救助資機材の説明を受けたり、救援の写真を見たりして自衛隊の活動を学びました。

児童生徒を保護者へ引き渡す訓練も初めて行われ､災害発生時の手順を確認しました。

11/16 ㊏石川県原子力防災訓練

11 月 16 日、石川県の原子力防災訓練が行われ、能登町でも能都中学校と藤波運動公園を会場に、避難者の受け入れ訓練が行われました。

避難所となった能都中学校の第２体育館には、午前 10 時ごろからバスで志賀町の富来地区の住民や、富来小学校児童ら約 200 人が避難してきました。

体育館の入口には体表面の放射線量を測る特殊車両が設置されたほか、体育館内には珠洲警察署の臨時交番も設けられました。町の保健師も除染や健康相談を想定し参加しました。

11/17 ㊐鵜川二区自主防災組織防災訓練

鵜川二区町自主防災組織は 11 月 17 日、設立後初となる防災訓練を実施し、住民約 60 人が津波を想定した避難訓練に参加しました。

救命救急や消火栓ホース、及び消火器の取扱いについて講習を受け、炊き出し訓練も同時に行われました。

二区町自主防災組織の益田英治会長は「鵜川の中でも二区町は特に津波の被害を受けやすい地域。定期的に訓練を実施し、防災意識を高めたい」と話しました。

消火訓練を行う住民